

参考資料

「学校におけるOJT推進」に係るアンケート（平成25年10月実施）

1 「学校におけるOJT推進」に係るアンケートの基本的な考え方について

(1) 調査の目的

今後、宮崎県の校内OJTの推進を図っていく上で、各学校の現状や課題等を把握し、「OJT推進のための手引」作成等に生かしていくとともに、次年度以降の取組の基礎データとしながら取組のさらなる充実を図っていく。

(2) 調査実施時期

平成25年10月

(3) 調査対象

- 公立小、中、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の全教職員
〔学校数〕

	学校数	備考
小学校	243校	
中学校	135校	県立附属中2校を含む
高等学校	38校	
中等教育学校	1校	
特別支援学校	13校	
計	430校	



(4) 質問項目

問1 あなたは、「OJT」について、知っていましたか。

問2 あなたは、日頃、職場の先輩・後輩として教えたり、教えられたり、相談に乗ったり、相談したりしていますか。

問3 あなたの職場は、全体的に見て、教えたり、教えられたりする学び合いの雰囲気や取組はできていると思いますか。

問4 あなたは、最近の3か月で、職場の中で後輩や同僚へ指導や支援をした結果、相手の成長にとってためになっていると思ったことがありましたか。

問5 あなたは、最近の3か月で、職場の中で上司や同僚から指導や支援を受けた結果、自分の成長にとってためになったと思ったことがありましたか。

問6 あなたの学校で、実際の仕事を通して、同僚間で教え合ったり、学び合ったりする取組を推進し充実させていこうとする場合、課題があるとしたらどんなことが考えられますか。（複数回答可）

問7 問6のその他を含め、OJT推進について、ご意見等があれば、お書きください。

「学校におけるOJT推進」に係るアンケート！ お願いします。



このような話があります。ある会社のベテラン社員は「最近の若手は、分からないから教えてくださいと言ってこない。聞いてくれれば、いくらでも教えるのに…。」と思っている。一方の若手社員は「分からないと言うと、できない人間だと思われるのはいやだから、簡単に質問はしない。」と…。私たちの学校や職場でも、ありそうな話かもしれません。



さて、県教育委員会では、「教職員の資質向上実行プラン」に基づき、教職員の資質能力と学校の教育力の向上を目指して、OJTの推進に取り組んでいます。OJTとは、日常の業務を通して行われる人材育成のことですが、学校内の先輩、後輩など同僚間の教え合い、学び合いの更なる充実を図りたいと考えています。

そこで、各学校のOJTに係る状況を把握させていただくとともに、OJT推進のための手引の作成や次年度以降の取組に生かしていくことを主な目的として本調査を行うこととしました。

つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

*OJT (On the Job Training) は、一般に、「職場の上司や先輩が部下や後輩に対し、具体的な仕事を通じて、職務に必要な能力を組織的・計画的・継続的に指導し、修得させることによって、全体的な業務処理能力や力量を育成する活動のこと」と言われています。〔教職員の資質向上実行プランより〕

次の各質問の答えを、下のア、イ…から記号を一つ選んで、右側の解答欄に記入してください。

あなたの

① 職種は？ ア 管理職 イ 主幹教諭・指導教諭 ウ 教諭等（県費負担教職員、常勤のみ）

② 年齢は？ ア 29歳以下 イ 30歳代 ウ 40歳代 エ 50歳以上

問1 あなたは、「OJT」について、知っていましたか。

ア よく知っていた イ 少し知っていた ウ よく知らない エ 全く知らない

問2 あなたは、日頃、職場の先輩・後輩として教えたり、教えられたり、相談に乗ったり、相談したりしていますか。

ア 日常的によくしている イ 時々している
ウ あまりしていない エ 全くしていない オ 分からない

問3 あなたの職場は、全体的に見て、教えたり、教えられたりする学び合いの雰囲気や取組はできていると思いますか。

ア よくできている イ できている
ウ あまりできていない エ 全くできていない オ 分からない

問4 あなたは、最近の3か月で、職場の中で後輩や同僚へ指導や支援をした結果、相手の成長にとってためになっていると思ったことがありましたか。

ア たくさんあった（週に数回） イ 何度があった（月に数回）
ウ あまりなかった エ 全くなかった オ 分からない

問5 あなたは、最近の3か月で、職場の中で上司や同僚から指導や支援を受けた結果、自分の成長にとってためになったと思ったことがありましたか。

ア たくさんあった（週に数回） イ 何度があった（月に数回）
ウ あまりなかった エ 全くなかった オ 分からない

問6 あなたの学校で、実際の仕事を通して、同僚間で教え合ったり、学び合ったりする取組を推進し充実させていこうとする場合、課題があるとしたらどんなことが考えられますか。（複数回答可）

ア 個々の仕事が忙しく余裕がない イ 新たな時間を設定する余裕がない
ウ 新たな取組への負担感が大きい エ 推進するリーダーがいない
オ その必要性を感じない、理解できていない カ 教え合う雰囲気ができていない
キ 課題はない ク 分からない ケ その他

問7 問6のその他を含め、OJT推進について、ご意見等があれば、お書きください。

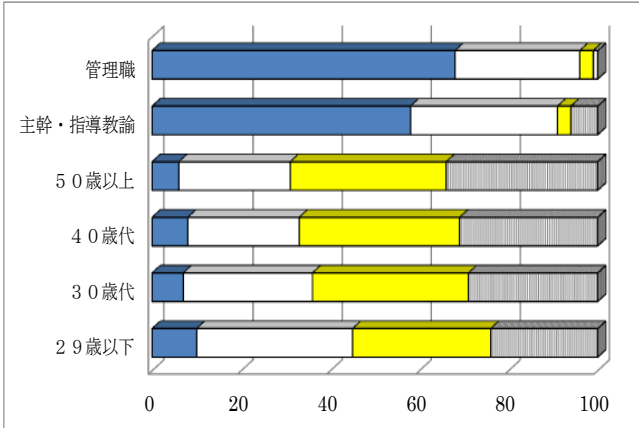


「学校におけるOJT推進」に係るアンケート集計結果

問1 あなたは、「OJT」について、知っていましたか。

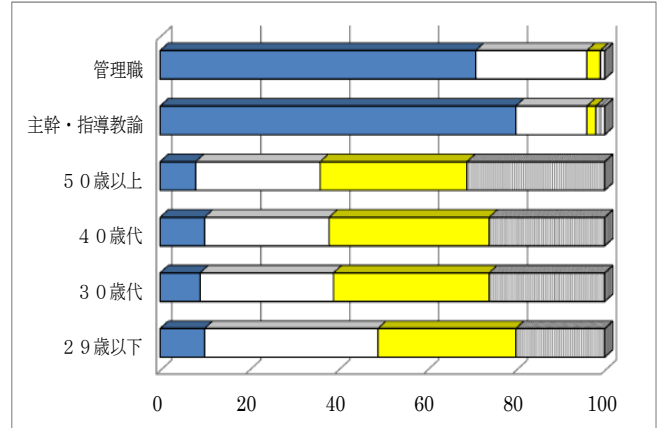
よく知っていた
 少し知っていた
 よく知らない
 全く知らない

〔全体〕



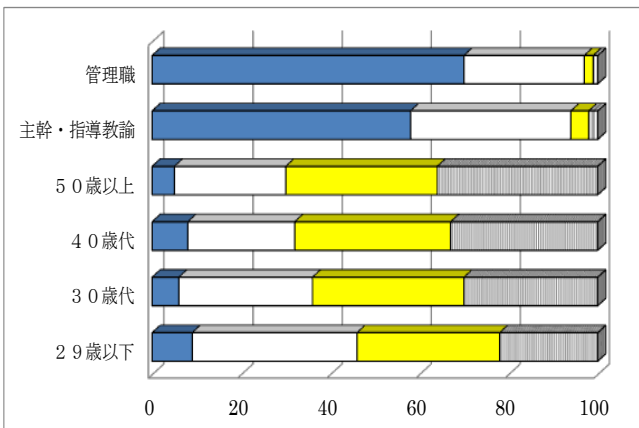
(%)				
管理職	68	28	3	1
主幹・指導教諭	58	33	3	6
教諭等(50歳以上)	6	25	35	34
教諭等(40歳代)	8	25	36	31
教諭等(30歳代)	7	29	35	29
教諭等(29歳以下)	10	35	31	24

〔小学校〕



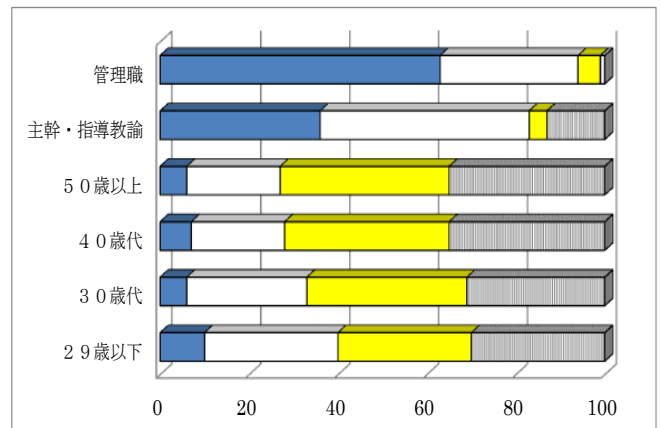
(%)				
管理職	71	25	3	1
主幹・指導教諭	80	16	2	2
教諭等(50歳以上)	8	28	33	31
教諭等(40歳代)	10	28	36	26
教諭等(30歳代)	9	30	35	26
教諭等(29歳以下)	10	39	31	20

〔中学校〕



(%)				
管理職	70	27	2	1
主幹・指導教諭	58	36	4	2
教諭等(50歳以上)	5	25	34	36
教諭等(40歳代)	8	24	35	33
教諭等(30歳代)	6	30	34	30
教諭等(29歳以下)	9	37	32	22

〔県立学校〕

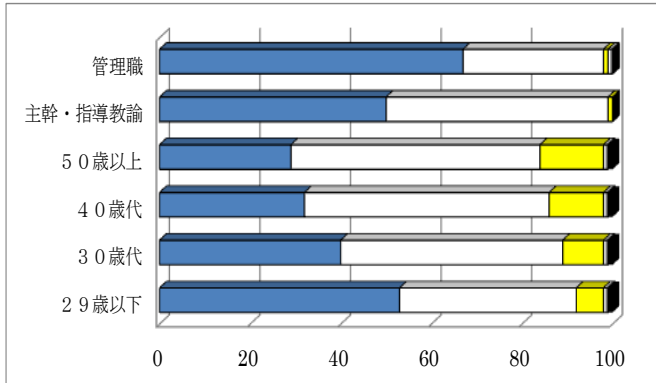


(%)				
管理職	63	31	5	1
主幹・指導教諭	36	47	4	13
教諭等(50歳以上)	6	21	38	35
教諭等(40歳代)	7	21	37	35
教諭等(30歳代)	6	27	36	31
教諭等(29歳以下)	10	30	30	30

問2 あなたは、日頃、職場の先輩・後輩として教えたり、教えられたり、相談に乗ったり、相談したりしていますか。

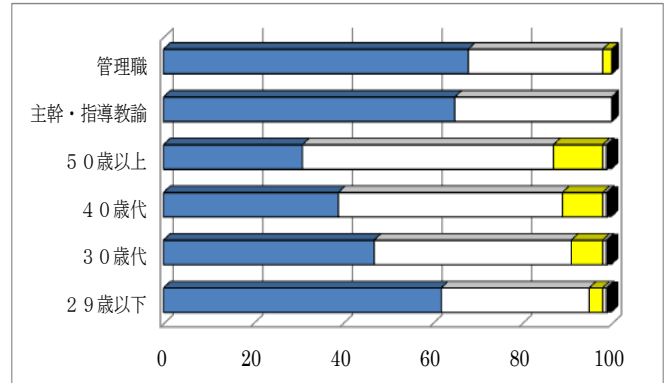
日常的によくしている
 時々している
 あまりしていない
 全くしていない
 分からない

〔全体〕



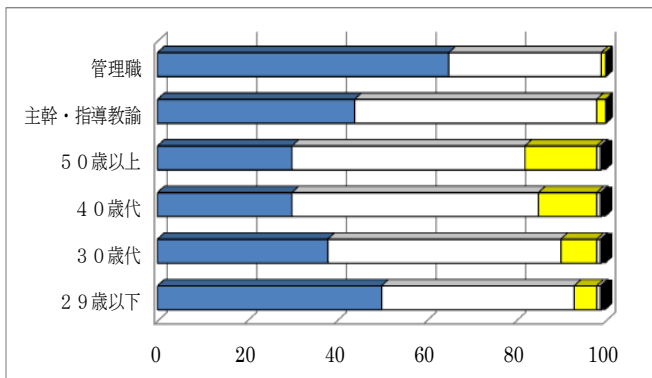
(%)					
管理職	67	31	1	1	0
主幹・指導教諭	50	49	1	0	0
教諭等(50歳以上)	29	55	14	1	1
教諭等(40歳代)	32	54	12	1	1
教諭等(30歳代)	40	49	9	1	1
教諭等(29歳以下)	53	39	6	1	1

〔小学校〕



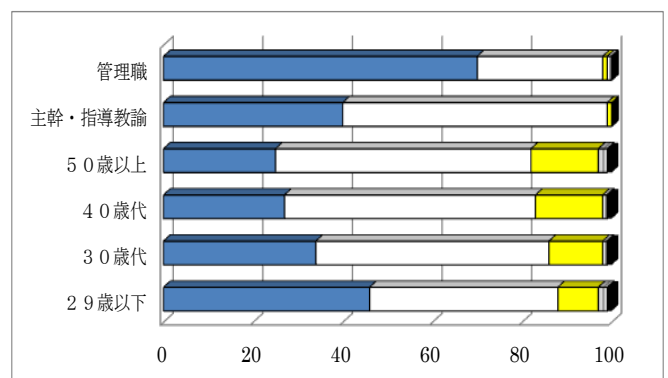
(%)					
管理職	68	30	2	0	0
主幹・指導教諭	65	35	0	0	0
教諭等(50歳以上)	31	56	11	1	1
教諭等(40歳代)	39	50	9	1	1
教諭等(30歳代)	47	44	7	1	1
教諭等(29歳以下)	62	33	3	1	1

〔中学校〕



(%)					
管理職	65	34	1	0	0
主幹・指導教諭	44	54	2	0	0
教諭等(50歳以上)	30	52	16	1	1
教諭等(40歳代)	30	55	13	1	1
教諭等(30歳代)	38	52	8	1	1
教諭等(29歳以下)	50	43	5	1	1

〔県立学校〕

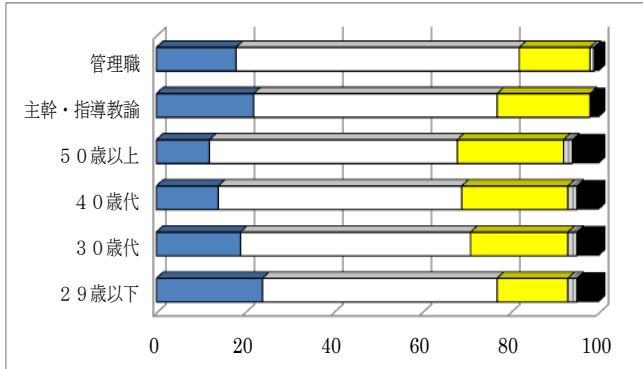


(%)					
管理職	70	28	1	1	0
主幹・指導教諭	40	59	1	0	0
教諭等(50歳以上)	25	57	15	2	1
教諭等(40歳代)	27	56	15	1	1
教諭等(30歳代)	34	52	12	1	1
教諭等(29歳以下)	46	42	9	2	1

問 3 あなたの職場は、全体的に見て、教えたり、教えられたりする学び合いの雰囲気や取組はできていると思いますか。

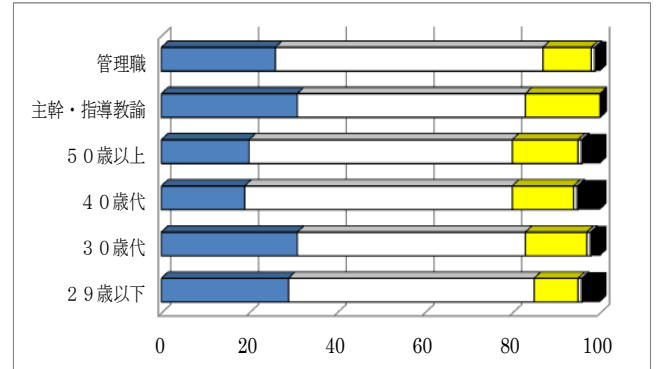
よくできている
 できている
 あまりできていない
 全くできていない
 分からない

〔全体〕



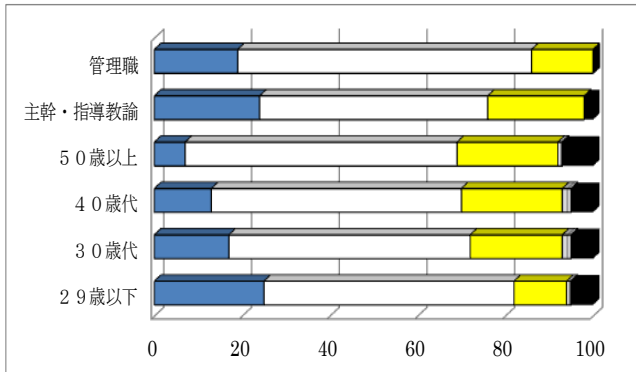
(%)					
管理職	18	64	16	1	1
主幹・指導教諭	22	55	21	0	2
教諭等 (50歳以上)	12	56	24	2	6
教諭等 (40歳代)	14	55	24	2	5
教諭等 (30歳代)	19	52	22	2	5
教諭等 (29歳以下)	24	53	16	2	5

〔小学校〕



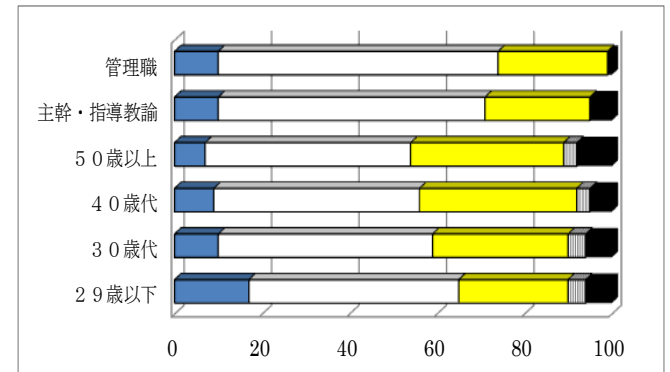
(%)					
管理職	26	61	11	1	1
主幹・指導教諭	31	52	17	0	0
教諭等 (50歳以上)	20	60	15	1	4
教諭等 (40歳代)	19	61	14	1	5
教諭等 (30歳代)	31	52	14	1	2
教諭等 (29歳以下)	29	56	10	1	4

〔中学校〕



(%)					
管理職	19	67	14	0	0
主幹・指導教諭	24	52	22	0	2
教諭等 (50歳以上)	7	62	23	1	7
教諭等 (40歳代)	13	57	23	2	5
教諭等 (30歳代)	17	55	21	2	5
教諭等 (29歳以下)	25	57	12	1	5

〔県立学校〕



(%)					
管理職	10	64	25	0	1
主幹・指導教諭	10	61	24	0	5
教諭等 (50歳以上)	7	47	35	3	8
教諭等 (40歳代)	9	47	36	3	5
教諭等 (30歳代)	10	49	31	4	6
教諭等 (29歳以下)	17	48	25	4	6

問 4 あなたは、最近の3か月で、職場の中で後輩や同僚へ指導や支援をした結果、相手の成長にとってためになっていると思ったことがありましたか。

たくさんあった（週に数回）

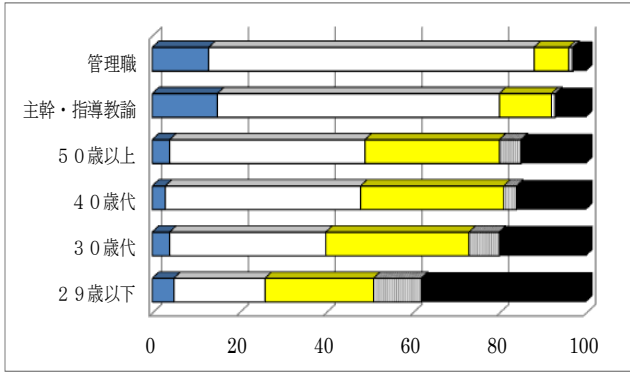
 何度かあった（月に数回）

 あまりなかった

 全くなかった

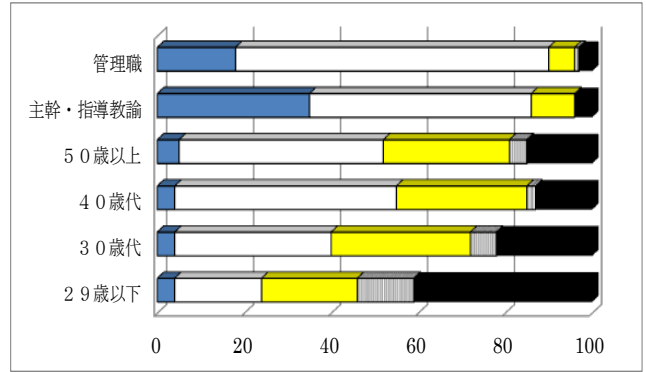
 分からない

〔全体〕



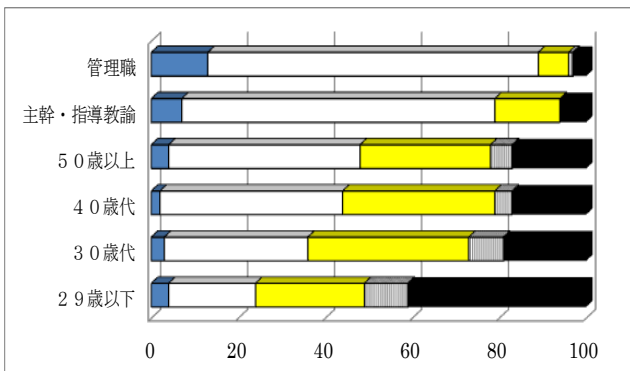
(%)					
管理職	13	75	8	1	3
主幹・指導教諭	15	65	12	1	7
教諭等（50歳以上）	4	45	31	5	15
教諭等（40歳代）	3	45	33	3	16
教諭等（30歳代）	4	36	33	7	20
教諭等（29歳以下）	5	21	25	11	38

〔小学校〕



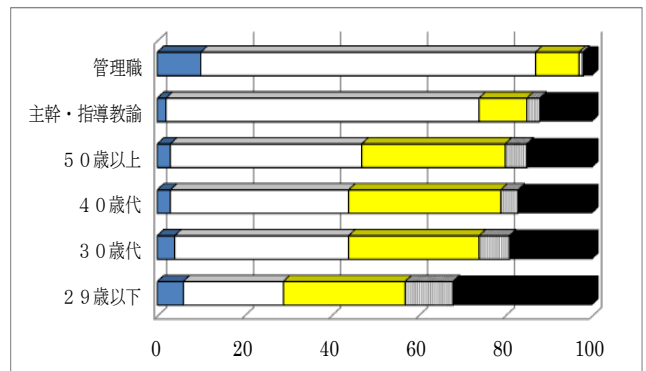
(%)					
管理職	18	72	6	1	3
主幹・指導教諭	35	51	10	0	4
教諭等（50歳以上）	5	47	29	4	15
教諭等（40歳代）	4	51	30	2	13
教諭等（30歳代）	4	36	32	6	22
教諭等（29歳以下）	4	20	22	13	41

〔中学校〕



(%)					
管理職	13	76	7	1	3
主幹・指導教諭	7	72	15	0	6
教諭等（50歳以上）	4	44	30	5	17
教諭等（40歳代）	2	42	35	4	17
教諭等（30歳代）	3	33	37	8	19
教諭等（29歳以下）	4	20	25	10	41

〔県立学校〕



(%)					
管理職	10	77	10	1	2
主幹・指導教諭	2	72	11	3	12
教諭等（50歳以上）	3	44	33	5	15
教諭等（40歳代）	3	41	35	4	17
教諭等（30歳代）	4	40	30	7	19
教諭等（29歳以下）	6	23	28	11	32

問 5 あなたは、最近の3か月で、職場の中で上司や同僚から指導や支援を受けた結果、自分の成長にとってためになったと思ったことがありましたか。

たくさんあった（週に数回）

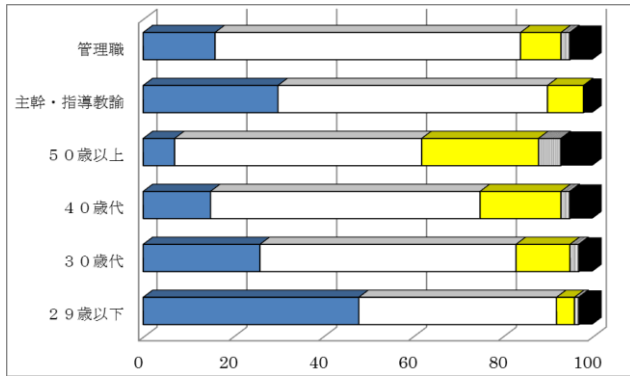
 何度かあった（月に数回）

 あまりなかった

全くなかった

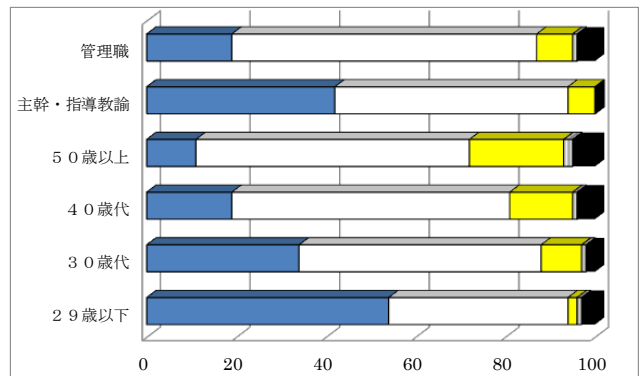
 分からない

〔全体〕



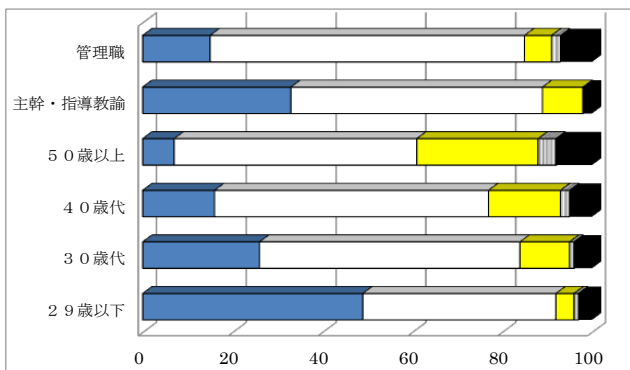
(%)					
管理職	16	68	9	2	5
主幹・指導教諭	30	60	8	0	2
教諭等（50歳以上）	7	55	26	5	7
教諭等（40歳代）	15	60	18	2	5
教諭等（30歳代）	26	57	12	2	3
教諭等（29歳以下）	48	44	4	1	3

〔小学校〕



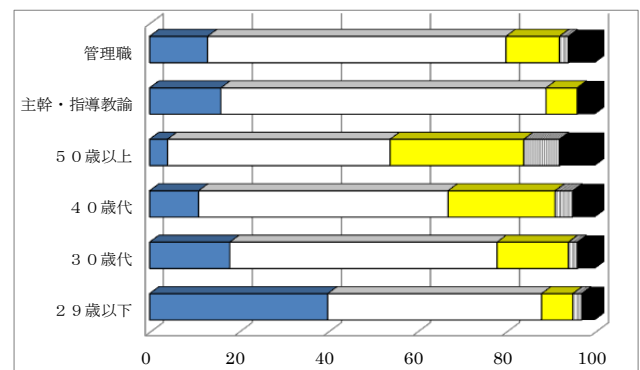
(%)					
管理職	19	68	8	1	4
主幹・指導教諭	42	52	6	0	0
教諭等（50歳以上）	11	61	21	2	5
教諭等（40歳代）	19	62	14	1	4
教諭等（30歳代）	34	54	9	1	2
教諭等（29歳以下）	54	40	2	1	3

〔中学校〕



(%)					
管理職	15	70	6	2	7
主幹・指導教諭	33	56	9	0	2
教諭等（50歳以上）	7	54	27	4	8
教諭等（40歳代）	16	61	16	2	5
教諭等（30歳代）	26	58	11	1	4
教諭等（29歳以下）	49	43	4	1	3

〔県立学校〕

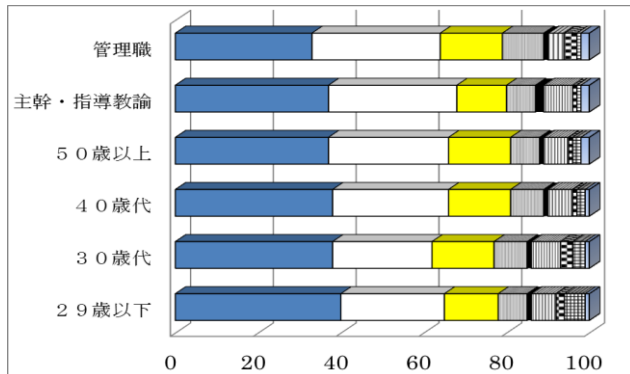


(%)					
管理職	13	67	12	2	6
主幹・指導教諭	16	73	7	0	4
教諭等（50歳以上）	4	50	30	8	8
教諭等（40歳代）	11	56	24	4	5
教諭等（30歳代）	18	60	16	2	4
教諭等（29歳以下）	40	48	7	2	3

問 6. あなたの学校で、実際の仕事を通して、同僚間で教え合ったり、学び合ったりする取組を推進し充実させていこうとする場合、課題があるとしたらどんなことが考えられますか。(複数回答可)

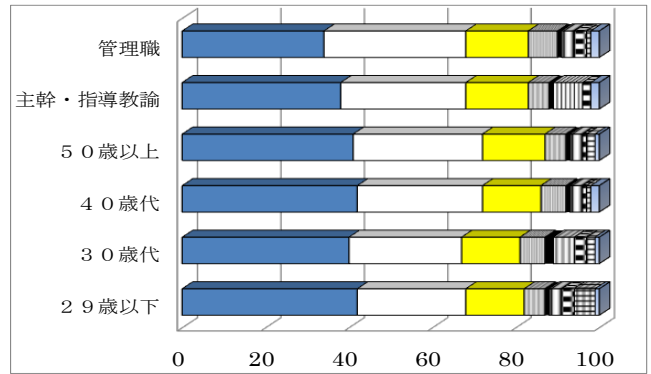
- 個々の仕事が忙しく余裕がない
- 新たな時間を設定する余裕がない
- 新たな取組への負担感が大きい
- 推進するリーダーがない
- その必要性を感じない、理解できていない
- 教え合う雰囲気できていない
- 課題はない
- 分からない
- その他

〔全体〕



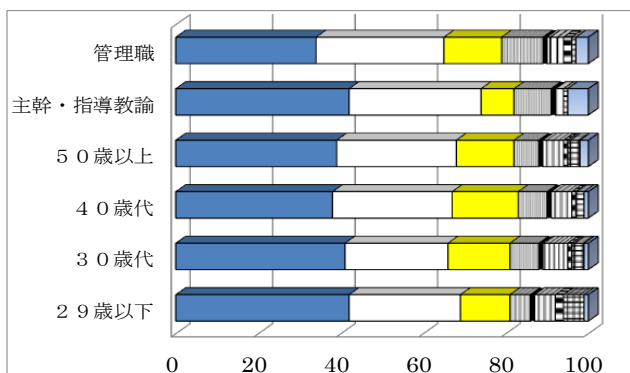
(%)	■	□	■	■	■	■	■	■	■
管理職	33	31	15	10	1	4	3	1	2
主幹・指導教諭	37	31	12	7	2	7	1	1	2
教諭等(50歳以上)	37	29	15	7	1	6	1	2	2
教諭等(40歳代)	38	28	15	8	1	6	1	2	1
教諭等(30歳代)	38	24	15	8	1	7	3	3	1
教諭等(29歳以下)	40	25	13	7	1	6	2	5	1

〔小学校〕



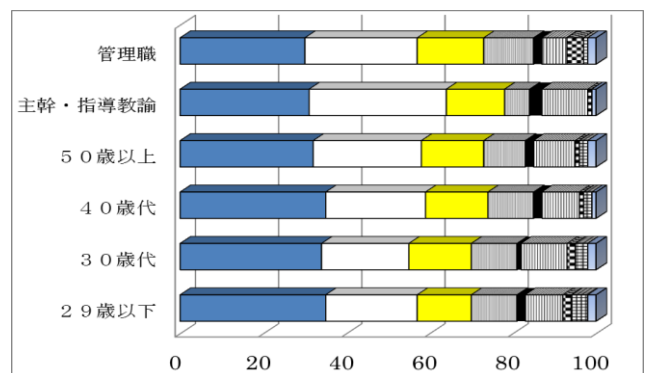
(%)	■	□	■	■	■	■	■	■	■
管理職	34	34	15	7	1	3	3	1	2
主幹・指導教諭	38	30	15	5	1	7	2	0	2
教諭等(50歳以上)	41	31	15	5	1	3	1	2	1
教諭等(40歳代)	42	30	14	6	1	3	1	1	2
教諭等(30歳代)	40	27	14	6	2	5	3	2	1
教諭等(29歳以下)	42	26	14	5	1	3	3	5	1

〔中学校〕



(%)	■	□	■	■	■	■	■	■	■
管理職	34	31	14	10	1	4	2	1	3
主幹・指導教諭	42	32	8	9	1	2	0	1	5
教諭等(50歳以上)	39	29	14	6	1	5	1	3	2
教諭等(40歳代)	38	29	16	7	1	5	1	2	1
教諭等(30歳代)	41	25	15	7	1	6	1	3	1
教諭等(29歳以下)	42	27	12	5	1	5	2	5	1

〔県立学校〕



(%)	■	□	■	■	■	■	■	■	■
管理職	30	27	16	12	2	6	4	1	2
主幹・指導教諭	31	33	14	6	3	11	1	0	1
教諭等(50歳以上)	32	26	15	10	2	10	1	2	2
教諭等(40歳代)	35	24	15	11	2	9	1	2	1
教諭等(30歳代)	34	21	15	11	1	11	2	3	2
教諭等(29歳以下)	35	22	13	11	2	9	2	4	2

■ アンケート結果の考察

◇問1（OJTの認知）について

- ・ OJTについての認知度は、全ての校種で、管理職や主幹教諭・指導教諭の認知度（「よく知っていた」「少し知っていた」）が約90%を超える結果であった。反面、その他の教職員の認知度はどの校種・どの年齢層も低い結果であった。

◇問2（日頃の教え合い、相談）について

- ・ 「日常的によくしている」は、管理職は60%を超え、主幹教諭・指導教諭は50%という結果であった。また、29歳以下の若手教職員への支援が小学校では、60%を超え、中学校や県立学校でも40%を超えているのは、若手教職員自身の学びへの意識とともに、若手教職員を育てる学校内の風土は受け継がれているように感じた。
- ・ 40歳代から50歳代のベテラン教職員の意識がもう少しである。

◇問3（職場の風土）について

- ・ 「よくできている」は、どの校種・年齢層も20%弱であるが、「できている」を含めると約70%が学び合いの雰囲気や取組はできているとしている。
- ・ 校種別では、県立学校の管理職等以外の教職員が「できていない」とする回答がやや多かった。

◇問4（最近3か月の後輩や同僚への支援等）について

- ・ 「たくさんあった（週に数回）」は、管理職が20%弱、小学校の主幹教諭・指導教諭が30%と多く、「何度かあった」を含めると80%前後であった。
- ・ 40歳代から50歳代の教職員の半数近くが「あまりなかった」「全くなかった」「分からない」と回答している。

◇問5（最近の3か月の上司や同僚からの学び）について

- ・ 若手教職員の約50%が「たくさんあった（週に数回）」としている。
- ・ どの校種も50歳以上の教職員の40%前後が、「あまりなかった」「全くなかった」「分からない」としている。

◇問6（OJT推進への課題）について

- ・ どの校種・年齢層においても「個々の仕事が忙しく余裕がない」「新たな時間を設定する余裕がない」が約60%を占めている。
- ・ 「OJTの必要性を感じない」とするのは、どの校種・年齢層も1～2%と少なく、OJT推進の必要性は感じていると言える。

◇全体として◇

- ・ 教職員のOJTについての理解はこれからである。しかし、今後大量退職期を迎える本県においては教職員のさらなる学び合いや教え合い（OJT）の必要性は感じている。
- ・ 若手教職員を育てようとする学校内の風土はあるのだが、教える教職員が偏っていたり、指導や支援が一過性なものになっていたりしていることが考えられる。
- ・ 本県の全教職員の7割を占める40歳代から50歳代のベテラン教職員の学びの機会が不十分であるとともに、先輩教職員（OJT推進のキーマン）としての意識の高揚が望まれる。